



## ごあいさつ

皆様には、平素より北星信用金庫に対しまして格別のご愛顧、お引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も当金庫の経営内容、事業活動等についてまとめたディスクロージャー誌を作成いたしました。ご高覧いただき当金庫に対するご理解を一層深めていただければ幸いです。

さて、我が国経済におきましては戦後最長の景気拡大になったとも言われておりますが、地域経済においては、少子高齢化、人口流出を起因とする消費低迷、新規事業の停滞、人手不足等、従来からの構造的問題を抱え景気回復の実感を得るには至っておりません。また、金融面においてはマイナス金利政策が継続されており、金融機関にとっては厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、平成30年度の当金庫の業績は、預金期中平均残高は対前期比1.05%増加の2,613億円、貸出金期中平均残高は対前期比3.50%増加の995億円、当期純利益は前期比57百万円増加の659百万円となりました。また、経営の安全性を表す自己資本比率は前期15.74%から0.05ポイント低下し15.69%となりました。

2019年度は、新3か年経営計画「北星しんきん『共創力』発揮2018」の第2年度ならびに5か年経営計画「北星しんきん5か年経営計画 バージョンアップ2015」の最終年度にあたります。

このうち、3か年経営計画におきましては、当金庫とお客様が共に豊かな地域の未来を創り上げていくこと（共創）によって、地域金融機関として強固な経営基盤（顧客基盤、財務基盤、人材基盤）と確固たる地歩を確立していくことを目指しております。

また、5か年経営計画におきましては、地元産業の中長期的な展望を視野に、5年・10年後を見据えた当金庫の在り方・課題・戦略を明確にすることを目指してまいりました。当金庫は信用金庫としての原点に立ち、課題解決に向けた金融仲介機能をこれまで以上に発揮していくことが、地域と自らの持続可能性を高めていくことになると考えております。

引き続き、地域にとって最も身近で安心して頼れる金融機関として地域の皆様の期待にお応えしていくよう努力して参りますので、より一層のご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2019年7月

北星信用金庫 理事長 **岡本 守**



## 目次

- 1 ごあいさつ
- 2 基本方針・基本姿勢・経営理念、北星信用金庫の概要
- 3 北星信用金庫と地域社会
- 5 地域密着型金融の取り組み
- 8 沿革・あゆみ
- 9 事業の概況
- 10 役員・組織図
- 11 総代会について
- 13 営業地区・店舗
- 15 主要な事業
- 16 主な手数料一覧
- 17 リスク管理について
- 18 法令等遵守（コンプライアンス）の体制、反社会的勢力への取り組み指針
- 19 苦情処理措置・紛争解決措置等の概要
- 20 個人情報の保護について・利益相反管理方針の概要・金融商品に係る勧誘方針
- 21 自己資本の充実の状況等について
- 34 資料編
- 48 札幌支店・円山支店のご案内